

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	家族会に参加するメンバーが固定化している。施設内での利用者の様子を知らない方も多い。	GH内での様子をより知ってもらう。	・家族会の案内を早期に周知する。・利用者個々の生活の様子を載せたお便りを作り、家族に送付する。	6ヶ月
2	35	災害時に利用者の身を守るための方法、行動確認があいまい。	利用者が避難できるよう、行動確認、方法を確実に身につける。	・夜間等一番職員体制が少ない時間での訓練を適的に実施する。・訓練には地域の方にも参加を促し、参加してもらう。・訓練時には、一番近くの職員が最短で来られる時間を計るなど具体的に実施する。	12ヶ月
3	23	利用者の力が十分に発揮できていない。	その方の経験や力を活かしたケアの実践またはその方の思いや意向をしっかり把握する。	・担当制を取り入れ、その方の思いや力の活かしたケアの実践ができるよう、情報の収集を進める。情報を定例会にて提案し、みんなでケアを考えられるようにする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。